

**NRI**

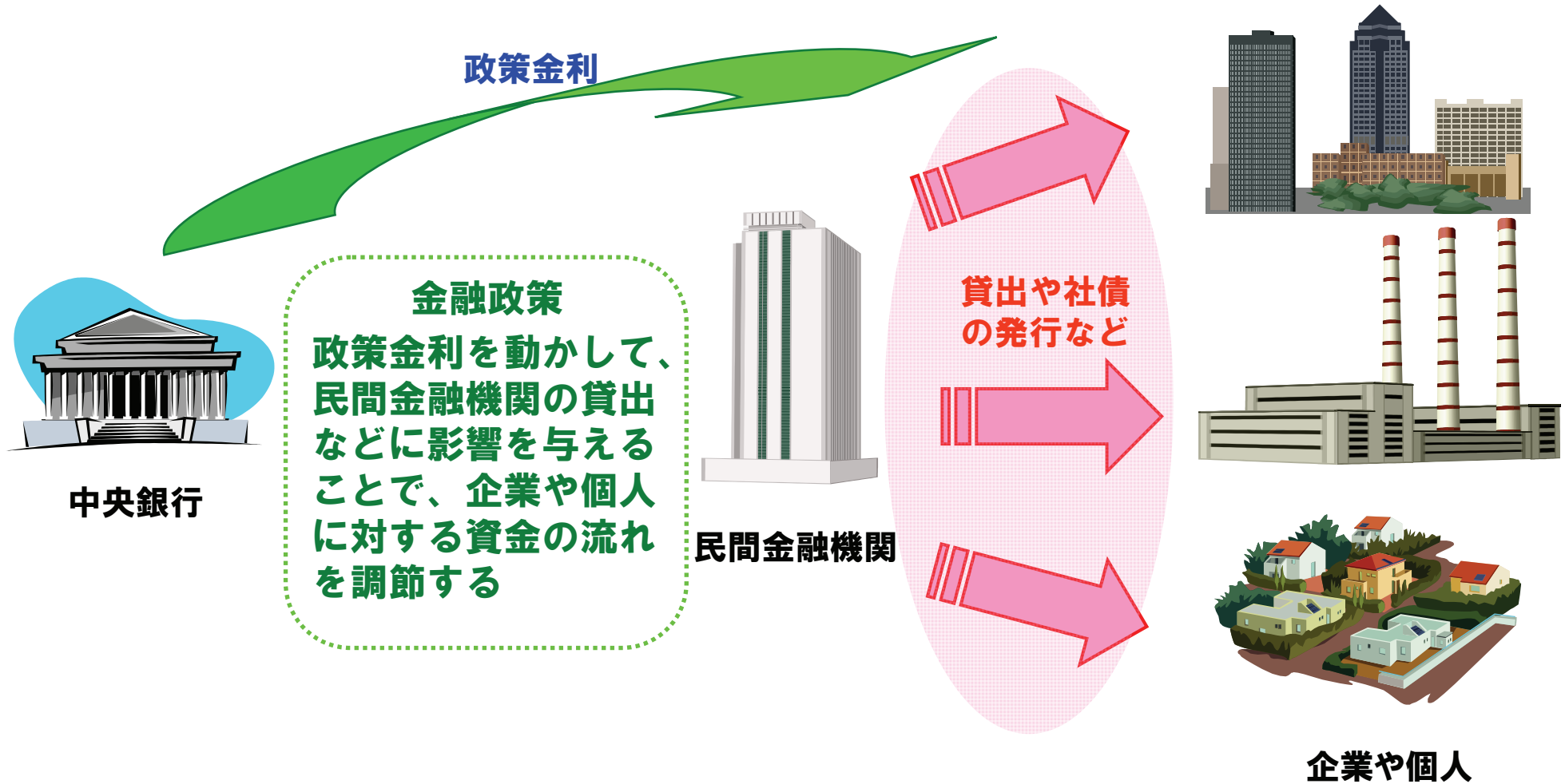
**「非伝統的金融政策」の評価  
—「金融市場パネル」での議論に基づくメッセージ**

**(アピールポイント)**



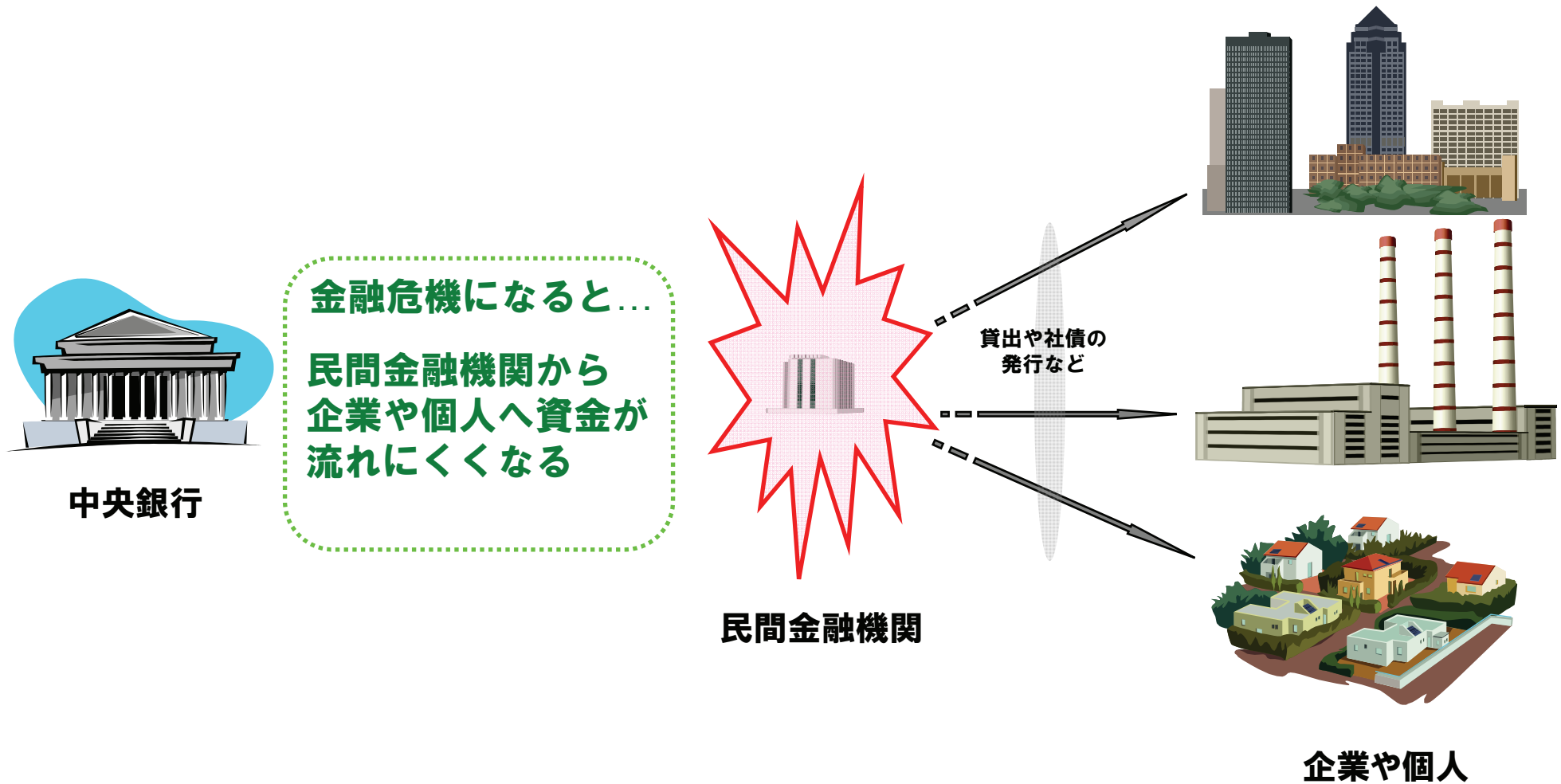
本稿に記載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。  
全ての内容は日本の著作権法および国際条約により保護されています。

# 1. 中央銀行は、普段は、金利を動かすことで、企業や個人への資金の流れを調節している。



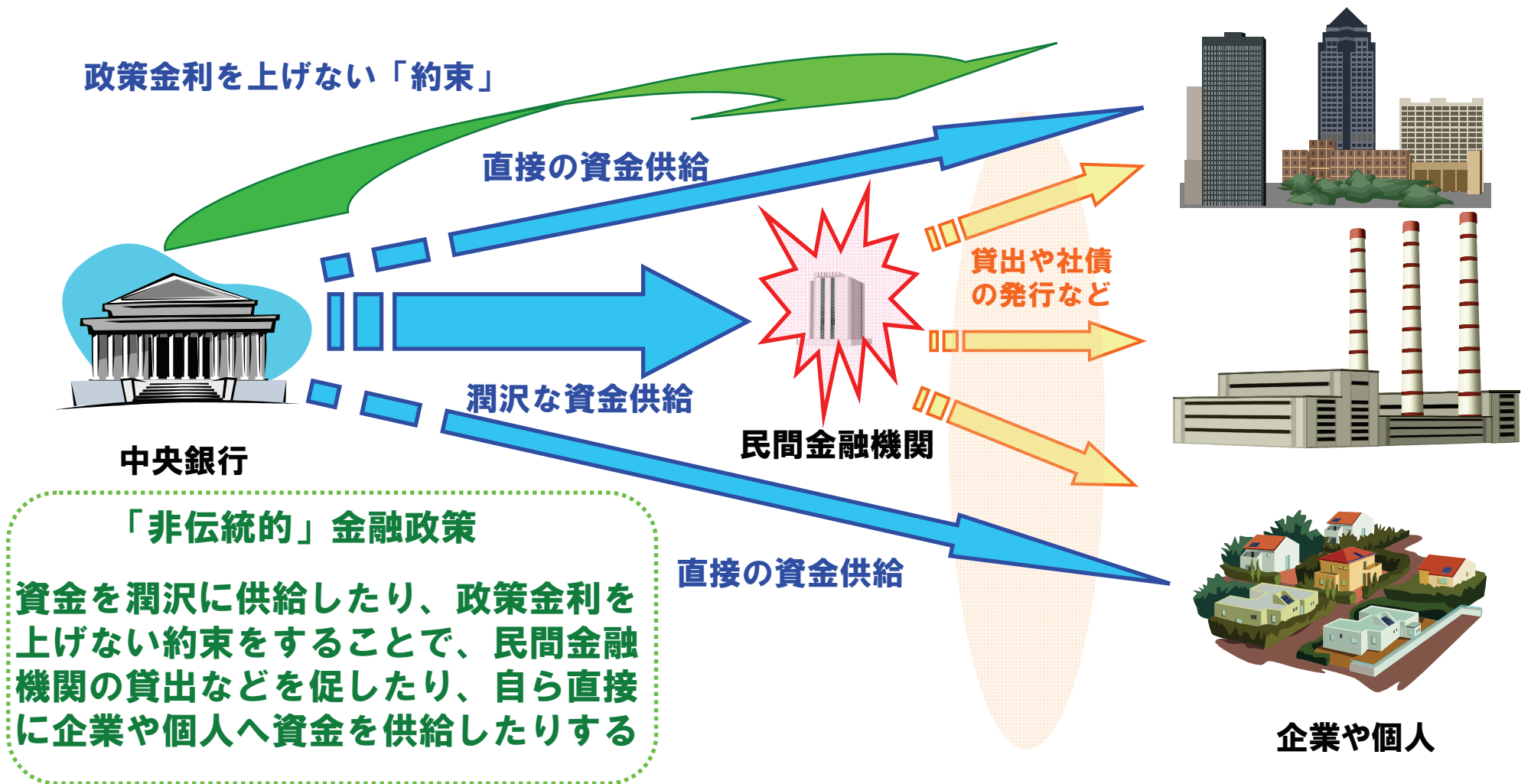
本稿に記載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。  
全ての内容は日本の著作権法および国際条約により保護されています。

## 2. 金融危機になると、民間金融機関が企業や個人に資金を供給することが難しくなる。



本稿に記載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。  
全ての内容は日本の著作権法および国際条約により保護されています。

### 3. このため、中央銀行は、民間金融機関に貸出を促したり、企業や個人に直接に資金を供与したりする。



本稿に記載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。  
全ての内容は日本の著作権法および国際条約により保護されています。

## 4. 金融危機の下でのこうした対応は、企業や個人が資金を確保する上で、大切な役目を果たした。しかし、副作用のリスクも抱えている。

### 「非伝統的」金融政策による副作用のリスク

企業や個人への資金供給に伴って、大きな損失を蒙ることにはならないか

資金を潤沢に供給し過ぎて、将来、バブルやインフレを生じることにはならないか

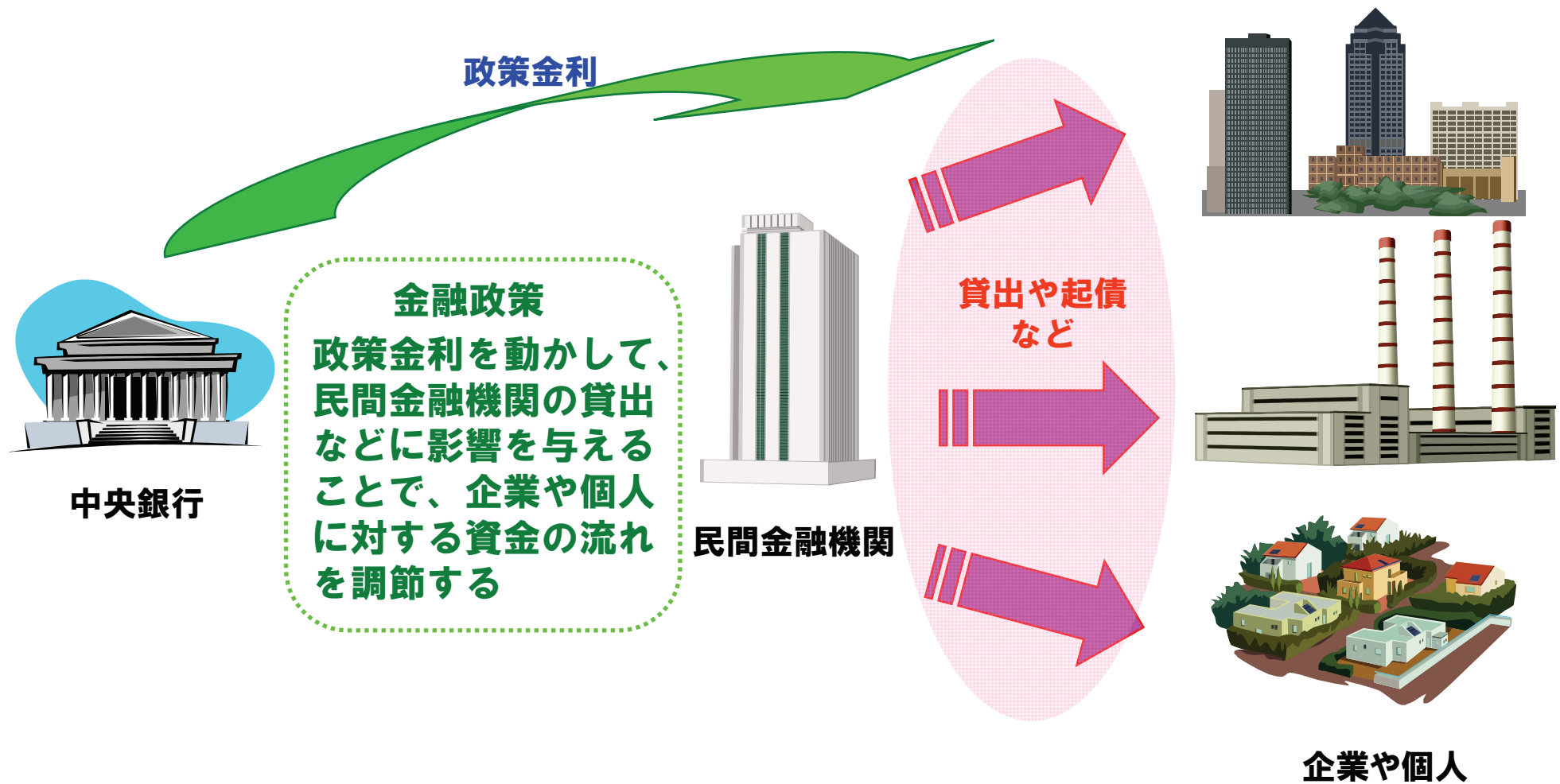


中央銀行

民間金融機関の貸出などが復活するのを邪魔することにはならないか

国債を買入れ過ぎて、財政赤字の拡大を助けてしまうことにはならないか

## 5. 金融危機が終われば、企業や個人への資金供給は、本来の主役である民間金融機関に任せて、中央銀行は、普段の金融政策に戻ることが大切である。





「金融市場パネル」事務局

E-mail: fmp@nri.co.jp



本稿に記載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。  
全ての内容は日本の著作権法および国際条約により保護されています。